



A&J e-Edu Academy

A&J NEWS LETTER

MAIN CAMPUS



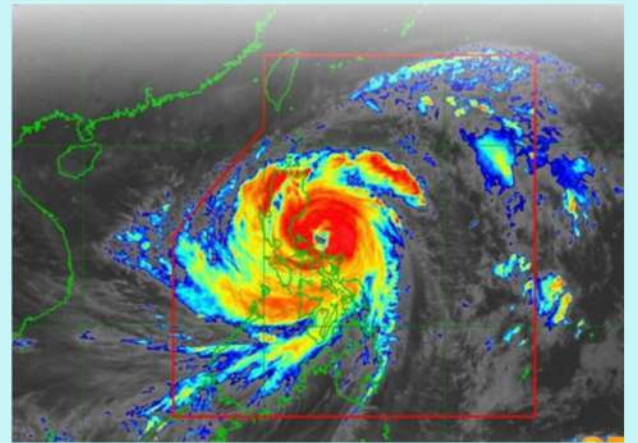
11/9-11/11 台風UWANレポート



停電被害への対応とバギオでの生活対策

★11月9日～11日 台風による影響と学校の対応

11月9日から11日にかけてルソン島を通過した台風の影響により、当校キャンパスおよび周辺地域でも大きな影響が見られました。そして、11月10日と11日は、生徒、講師の安全確保と不安定な環境による混乱を避けるため、全授業を休校とさせていただきました。ご理解とご協力、誠にありがとうございました。



★本校に見られた主な被害と対応

○**停電**…4～5時間ほどの停電が発生しました。

→対応：停電時用のジェネレーター（発電機）を稼働させ、共用エリアや宿舍など最低限必要な箇所への電力供給をカバーしました。

→メインキャンパスの校舎に実害は見られなかった一方で、バギオ市内では強風による倒木被害が多く見られたようです。しかしながら、大規模な土砂崩れや洪水といった自然災害は現段階では報告されておられません。



▲倒木被害の復旧の様子

台風シーズンを乗り切る！

バギオでの生活術と必須持参品リスト



今回の台風のような天候トラブルや、フィリピンのインフラ状況に対応するため、留学前に日本から持参しておくで非常に役立つアイテムをご紹介します。

★ポータブルライト（小型懐中電灯）

停電は突然起こる可能性があります。小さいライトを一つ持参しておくで、部屋での移動や非常時に便利です。



★モバイルバッテリー（携帯充電器）

停電の際はコンセントからの電気供給もストップするため、スマートフォンの充電用に大容量の充電器があると通信手段を確保できます。



★雨具（折りたたみ傘やレインコート）

バギオは標高が高く、スコールや台風の影響で激しい雨が降ることがあります。風で壊れにくい丈夫な雨具があると重宝します。



★除湿剤・小型乾燥剤（衣類用）

バギオは標高が高く涼しいため、湿気がこもりやすく、特に雨季や台風時は洗濯物が乾きにくく、カビが発生しやすいです。靴やクローゼットに入れると効果的です。



台風シーズンを避けた留学も一つの選択肢☀

台風や雨季の影響を避けてより快適に留学したい方は、シーズンを避けた時期を選ぶのも一つの手です。バギオは一般的に11月から2月にかけて台風の襲来も少なく、フィリピン全体が乾季に入るため、雨の日も少ない快適な気候となります。気候が安定しているこの時期を留学期間として検討することもおすすめです。私たちは、バギオでの留學生活が安全で快適なものとなるよう、万全の危機管理体制でお迎えいたしますのでご安心ください。